

お客様各位

2021年11月24日
北興化学工業株式会社

変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。
此の度、2021年11月24日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

記

農薬名

第24364号 ウィニングランジヤング (登録会社 北興産業株式会社)

変更の内容

- ・ 作物名「移植水稻」の使用方法「水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。」を「水口施用又は水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。」に変更する。

【変更後の適用内容】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ オモダカ クログワイ シズイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植直後～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日 まで	小包装(パック) 10個(500g)/10a	1回	水口施用 又は 水田に小包装(パック)の まま投げ入れる。
直播水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 但し、 収穫90日 前まで			水田に小包装(パック)の まま投げ入れる。

イプフェンカルバジンを含む 農薬の総使用回数	プロモブチドを含む 農薬の総使用回数	ベスフロメチルを含む 農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内

次頁へ続く

前頁から続く

【変更後の使用上の注意事項（変更・追加部分）】

(変更部分)

- 本剤は小包装（パック）のまま10アール当たり10個の割合で水田に施用する。
- 投げ入れ処理の場合は、水の出入りを止め、水深5～6cmの湛水状態に保ち、湛水状態のまま田面に均一に散布すること。

(追加部分)

- 水口施用の場合は、水口付近の水深を2～3cm程度に湛水した状態で、入水時に本剤を小包装（パック）のまま水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、施用後田面水が通常の湛水状態（湛水深5～6cm）に達した時に必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意すること。
- 処理後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面が露出しないようにし、処理後7日間は落水、かけ流しはしないこと。
自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで静かに水を入れて水口を閉じること。

変更登録後の製品情報の詳細はこちら [（農薬製品・安全データシート（SDS）一覧）](#) からご参照下さい。

以上